

平成21年11月20日

県境再生対策室

県境不法投棄廃棄物の処理に係る処理委託業者の自主測定 結果（前期）について

このことについて、下記のとおりお知らせします。

記

1 八戸セメント株式会社

(1) 事業場排水自主測定結果について

同社の最終放流口2地点（原料排水及びキルンタービン排水）について、平成21年6月に同社が事業場排水自主測定を実施したところ、いずれの地点も測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました（別表1及び別図1のとおり）。

(2) 排ガス自主測定結果について

同社のセメント焼成炉について、平成21年4月から平成21年7月にかけて同社が排ガス自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました（別表2及び別図1のとおり）。

2 青森RER株式会社

同社のガス化溶融炉2炉（A系及びB系）について、平成21年5月から平成21年9月にかけて、同社が排ガス自主測定を実施したところ、いずれの炉も測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました（別表3及び別図2のとおり）。

なお、事業場排水は生じないプラントであるため、排水はありません。

3 奥羽クリーンテクノロジー株式会社

同社の焼却炉について、平成21年4月から平成21年8月にかけて同社が排ガス自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました（別表4及び別図3のとおり）。

なお、事業場排水は生じないプラントであるため、排水はありません。

4 株式会社ウィズウェイストジャパン

(1) 放流水自主測定結果について

同社処分場について、平成21年4月から平成21年9月にかけて、同社が放流水自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました（別表5及び別図4のとおり）。

(2) 地下水自主測定結果について

同社処分場について、平成21年4月から平成21年9月にかけて、同社が上流側観測井戸及び下流側地下集水管の地下水自主測定を実施したところ、別表6のとおりでした。

なお、当該測定結果は測定した全ての項目で「環境基準」を下回っています。

5 株式会社青森クリーン

(1) 放流水自主測定結果について

同社処分場について、平成21年4月から平成21年9月にかけて、同社が放流水自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました（別表7及び別図5のとおり）。

(2) 地下水自主測定結果について

同社処分場について、平成21年4月から平成21年9月にかけて、同社が上流井戸及び下流井戸の地下水自主測定を実施したところ、別表8のとおりでした。

なお、当該測定結果は測定した全ての項目で「環境基準」を下回っています。

6 三菱マテリアル株式会社

(1) 事業場排水自主測定結果について

同社の事業場排水口3地点（メイン排水、仕上げ排水、沈渣槽排水）について、平成21年6月から平成21年9月にかけて同社が事業場排水自主測定を実施したところ、いずれの地点も測定した全ての項目で「排水基準」を下回りました（別表9及び別図6のとおり）。

(2) セメント焼成炉排ガス自主測定結果について

同社のセメント焼成炉について、平成21年7月から平成21年9月にかけて同社が排ガス自主測定を実施したところ、測定した全ての項目で「排出基準」を下回りました（別表10及び別図6のとおり）。

別表1

八戸セメント(株)事業場排水自主測定結果

No	項目	(単位)	調査 年月日 排水基準※	原料排水	キルン排水
				H21.6.10	H21.6.10
1	pH		5.8~8.6	7.3	7.5
2	BOD	mg/ℓ	30 以下	0.6	0.6
3	SS	mg/ℓ	40 以下	17	16
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/ℓ	5 以下	0.5	< 0.5
5	六価クロム	mg/ℓ	0.5 以下	< 0.02	< 0.02

※ 排水基準について、県及び八戸市と3者で締結している公害防止協定に基づく協定値を適用。

別表2

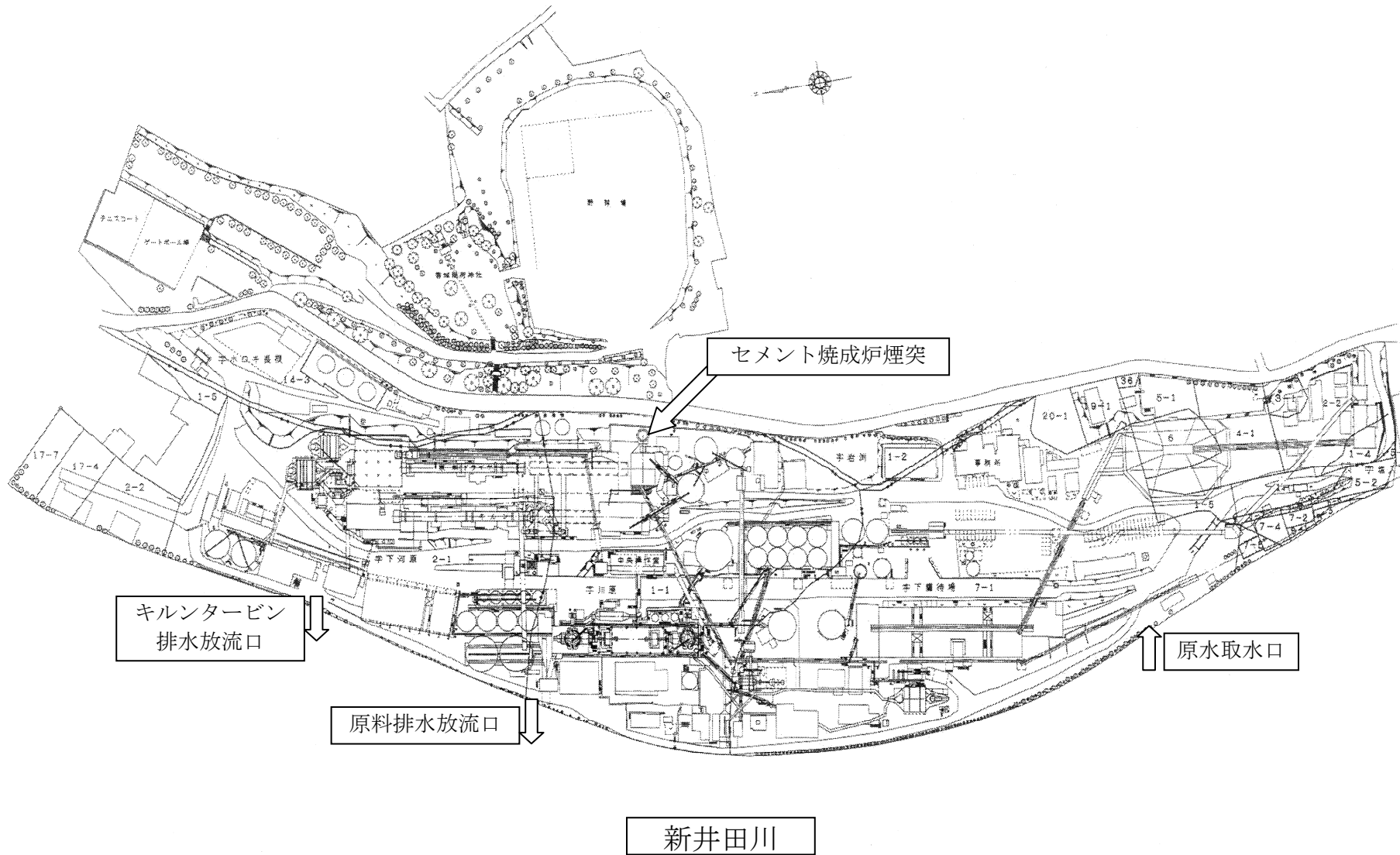
八戸セメント(株)セメント焼成炉排ガス自主測定結果

No	項目	単位※1	調査 年月日 排出基準※2	セメント焼成炉排ガス		
				H21.4.7	H21.5.15	H21.7.2
1	ばいじん	g/m ³ N	0.08 以下	—	0.002	0.020
2	鉛	mg/m ³ N	10 以下	—	—	< 0.1
3	ふっ素	mg/m ³ N	5.0 以下	—	0.58	—
4	塩化水素	mg/m ³ N	700 以下	—	—	54
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1 以下	0.0073	—	0.015

※1 「m³N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m³のガス量を表す。

※2 県及び八戸市と3者で締結している公害防止協定に基づく協定値である。

八戸セメント(株)工場平面図



青森RER(株)ガス化溶融施設排ガス自主測定結果

別表3

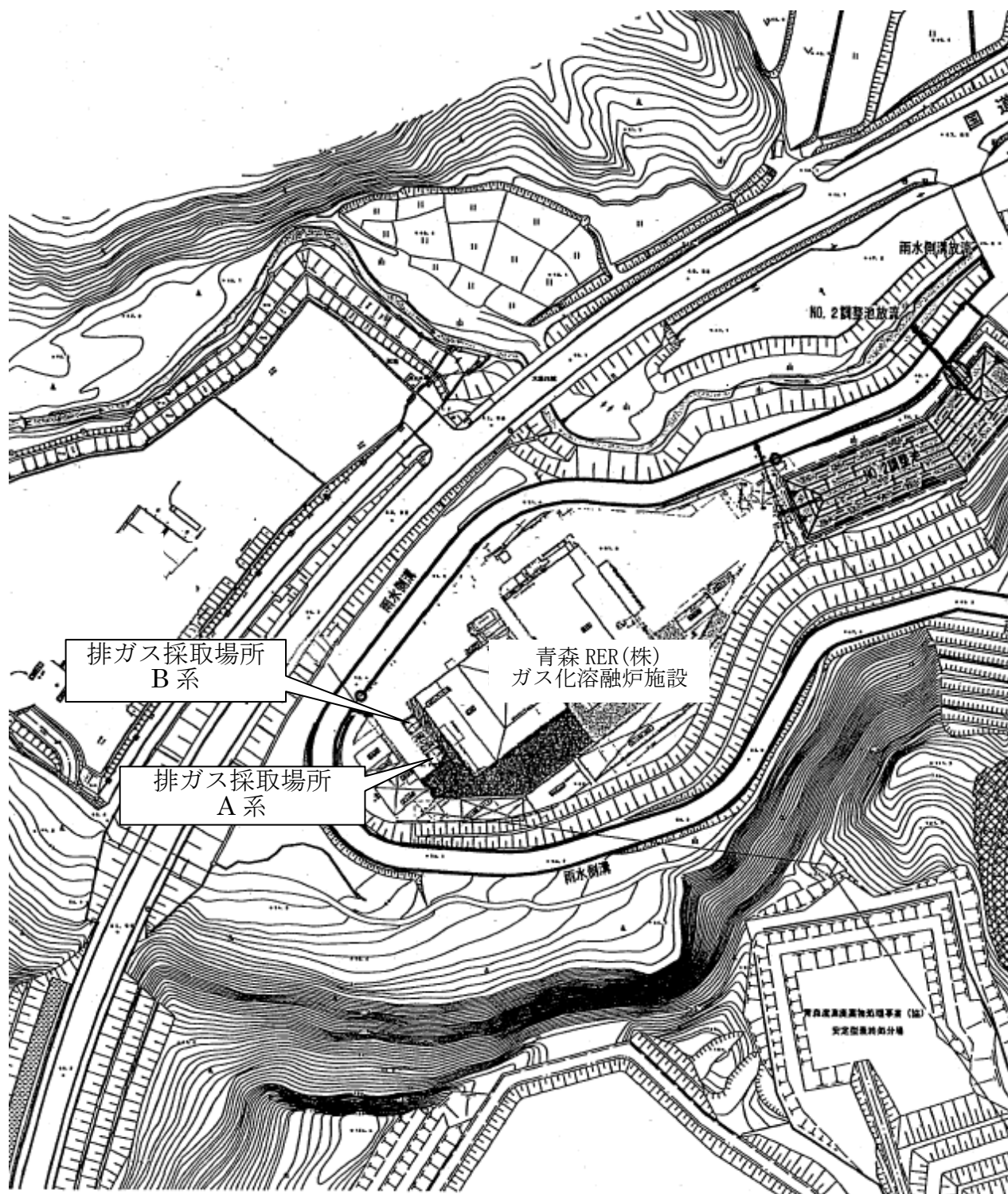
No.	項目	単位 ※1	調査 年月日 排出基準	青森RER(株)ガス化溶融炉 A系			青森RER(株)ガス化溶融炉 B系		
				H21.5.29	H21.7.23	H21.9.18	H21.5.29	H21.7.23	H21.9.18
1	ばいじん	g/m ³ N	0.04 以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001	0.001	< 0.001
2	硫黄酸化物	m ³ N/h	※2のとおり	0.79 ^{a)}	2.2 ^{b)}	1.3 ^{c)}	1.3 ^{d)}	2.6 ^{e)}	1.0 ^{f)}
3	窒素酸化物	cm ³ /m ³ N	250 以下	47	57	72	61	66	50
4	塩化水素	mg/m ³ N	700 以下	0.8	39	130	74	130	110
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.1 以下	—	—	—	—	—	—

※1 m³Nとは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m³のガス量を表す。

※2 硫黄酸化物の排出基準は、煙突の高さや排ガス量等から計算で求められ、それぞれの基準はa)86、b)87、c)89、d)88、e)91、f)92以下である。

青森RER(株)平面図

別図2



奥羽クリーンテクノロジー(株)排ガス自主測定結果

別表 4

No.	項 目	単位 ※1	調査 年月日 排出基準	焼却炉		
				H21. 4. 15	H21. 6. 12	H21. 8. 18
1	ばいじん	g/m ³ N	0.04 以下	0.019	0.019	0.017
2	硫黄酸化物※2	m ³ N/h	※2のとおり	—	14.81 ^{a)}	—
3	窒素酸化物	ppm	250 以下	—	53	—
4	塩化水素	mg/m ³ N	700 以下	—	190	—
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.1 以下	0.0050	—	—

※1 「m³N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m³のガス量を表す。

※2 硫黄酸化物の排出基準値は、煙突の高さや排ガス量等から計算で求められるものであり、その基準は
a)で17.68以下である。

(株)ウィズウェイストジャパン放流水自主測定結果

No	項目	単位	調査 年月日 排水基準	放流水					
				H21. 4. 1	H21. 5. 1	H21. 6. 17	H21. 7. 10	H21. 8. 20	H21. 9. 2
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
2	シアン化合物	mg/l	1 以下	—	—	—	< 0.1	—	—
3	有機燐化合物	mg/l	1 以下	—	—	—	< 0.1	—	—
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.005	—	—
5	六価クロム化合物	mg/l	0.5 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	0.001	—	—
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	0.005 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
8	アルキル水銀化合物	mg/l	不検出	—	—	—	不検出	—	—
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.003 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.3 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
12	ジクロロメタン	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
13	四塩化炭素	mg/l	0.02 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4 以下	—	—	—	< 0.004	—	—
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06 以下	—	—	—	< 0.0005	—	—
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02 以下	—	—	—	< 0.002	—	—
20	チウラム	mg/l	0.06 以下	—	—	—	< 0.006	—	—
21	シマジン	mg/l	0.03 以下	—	—	—	< 0.003	—	—
22	チオベンカルブ	mg/l	0.2 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
23	ベンゼン	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
24	セレン及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	—	< 0.001	—	—
25	ほう素及びその化合物	mg/l	10 以下	—	—	—	3.58	—	—
26	ふっ素及びその化合物	mg/l	8 以下	—	—	—	0.66	—	—
27	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	100 以下	—	—	—	3.7	—	—
28	pH	—	5.8~8.6	6.7	7.0	6.6	6.6	6.3	6.6
29	BOD	mg/l	60 以下	1.5	0.7	0.9	0.6	2.1	< 0.5
30	COD	mg/l	90 以下	18	13	5.5	6.6	7.6	16
31	SS	mg/l	60 以下	7	4	10	7	4	4
32	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/l	5 以下	—	—	—	< 0.5	—	—
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/l	30 以下	—	—	—	< 0.5	—	—
34	フェノール類含有量	mg/l	5 以下	—	—	—	< 0.005	—	—
35	銅含有量	mg/l	3 以下	—	—	—	< 0.01	—	—
36	亜鉛含有量	mg/l	2 以下	—	—	—	0.114	—	—
37	溶解性鉄含有量	mg/l	10 以下	—	—	—	< 0.03	—	—
38	溶解性マンガン含有量	mg/l	10 以下	—	—	—	1.33	—	—
39	クロム含有量	mg/l	2 以下	—	—	—	< 0.02	—	—
40	大腸菌群数	個/cm3	3000 以下	—	—	—	< 30	—	—
41	窒素含有量	mg/l	60 以下	9.95	9.65	6.36	4.35	12.4	19.2
42	燐含有量	mg/l	8 以下	—	—	—	0.09	—	—
43	ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10 以下	—	—	—	—	—	—

ウイズウェストジャパン(株)平面図



(株)青森クリーン放流水自主測定結果

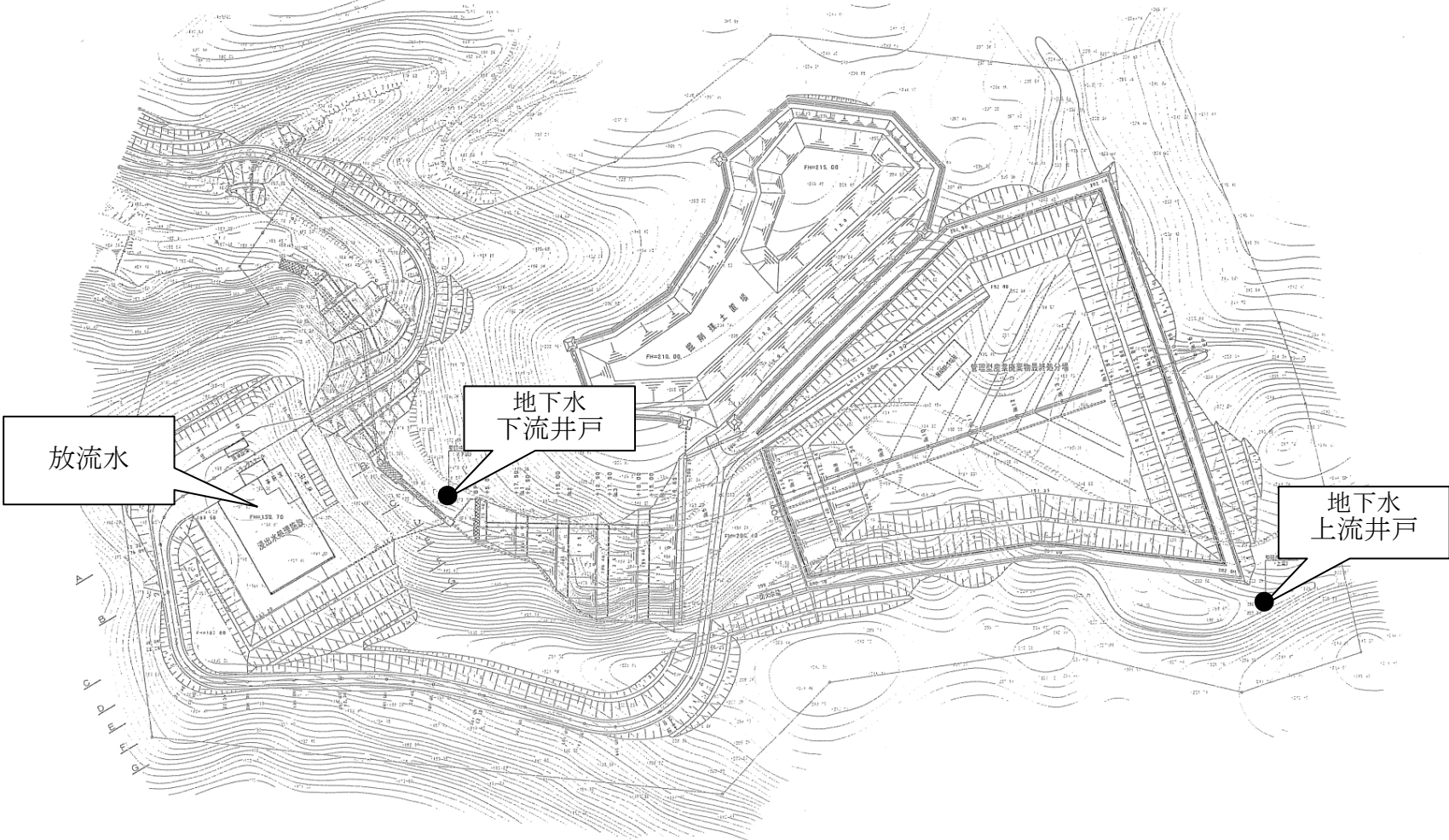
No	項 目	単位	調査 年月日 排水基準	放流水					
				H21. 4. 21	H21. 5. 14	H21. 6. 25	H21. 7. 22	H21. 8. 12	H21. 9. 14
1	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
2	シアン化合物	mg/l	1 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
3	有機燐化合物	mg/l	1 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
4	鉛及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
5	六価クロム化合物	mg/l	0.5 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
6	砒素及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	0.008	—	—	—
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	0.005 以下	—	—	< 0.0005	—	—	—
8	アルキル水銀化合物	mg/l	不検出	—	—	< 0.0005	—	—	—
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l	0.003 以下	—	—	< 0.0005	—	—	—
10	トリクロロエチレン	mg/l	0.3 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
11	テトラクロロエチレン	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
12	ジクロロメタン	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
13	四塩化炭素	mg/l	0.02 以下	—	—	< 0.002	—	—	—
14	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04 以下	—	—	< 0.004	—	—	—
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4 以下	—	—	< 0.04	—	—	—
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06 以下	—	—	< 0.006	—	—	—
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.02 以下	—	—	< 0.002	—	—	—
20	チウラム	mg/l	0.06 以下	—	—	< 0.006	—	—	—
21	シマジン	mg/l	0.03 以下	—	—	< 0.003	—	—	—
22	チオベンカルブ	mg/l	0.2 以下	—	—	< 0.02	—	—	—
23	ベンゼン	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
24	セレン及びその化合物	mg/l	0.1 以下	—	—	< 0.001	—	—	—
25	ほう素及びその化合物	mg/l	10 以下	—	—	0.88	—	—	—
26	ふっ素及びその化合物	mg/l	8 以下	—	—	0.16	—	—	—
27	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	100 以下	—	—	0.7	—	—	—
28	pH	—	5.8~8.6	6.4	6.3	6.4	6.8	7.0	7.5
29	BOD	mg/l	60 以下	2.2	0.9	1.1	1	0.8	2.0
30	COD	mg/l	90 以下	8.4	7.4	8.4	13.5	20.2	4.8
31	SS	mg/l	60 以下	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
32	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/l	5 以下	—	—	< 1	—	—	—
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/l	30 以下	—	—	< 1	—	—	—
34	フェノール類含有量	mg/l	5 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
35	銅含有量	mg/l	3 以下	—	—	< 0.01	—	—	—
36	亜鉛含有量	mg/l	2 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
37	溶解性鉄含有量	mg/l	10 以下	—	—	< 0.03	—	—	—
38	溶解性マンガン含有量	mg/l	10 以下	—	—	1.9	—	—	—
39	クロム含有量	mg/l	2 以下	—	—	< 0.005	—	—	—
40	大腸菌群数	個/cm ³	3000 以下	—	—	0	—	—	—
41	窒素含有量	mg/l	60 以下	0.91	1.14	2.04	2.1	3.4	1.15
42	燐含有量	mg/l	8 以下	—	—	0.027	—	—	—
43	ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10 以下	—	—	—	—	—	—

(株)青森クリーン 平面図

別図5



S=1:1000



三菱マテリアル(株)事業場排水自主測定結果

(1) メイン排水

No	項目	単位	調査年 月日	H21. 6. 11	H21. 7. 17	H21. 8. 5	H21. 9. 30
			排水基準※				
1	pH		5.0~9.0	8	8.2	8.6	8.1
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	1	2	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	0.8	1.2	1.5	0.9
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

(2) 仕上げ排水

No	項目	単位	調査年 月日	H21. 6. 10	H21. 7. 17	H21. 8. 5	H21. 9. 30
			排水基準※				
1	pH		5.0~9.0	7.9	8	8	8
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	2	< 1	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	0.8	2.3	0.7	0.5
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

(3) 沈渣槽排水

No	項目	単位	調査年 月日	H21. 6. 10	H21. 7. 17	H21. 8. 5	H21. 9. 30
			排水基準※				
1	pH		5.0~9.0	7.9	8.2	8.3	8
2	SS	mg/l	200 以下	< 1	1	< 1	< 1
3	COD	mg/l	160 以下	0.9	3.9	0.9	0.5
4	ノルマルヘキサン抽出物質	mg/l	5 以下	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5

※ 排水基準について、東通村と締結している公害防止協定に基づく協定値を適用。

三菱マテリアル(株)セメント焼成炉排ガス自主測定結果

No.	項目	単位 ※1	調査年 月日	H21. 7. 17	H21. 8. 5	H21. 9. 30
			排出 基準※2			
1	ばいじん	g/m ³ N	0.10 以下	0.008	—	0.005
2	硫黄酸化物	m ³ N/h	9.0 以下	0.1※3	—	< 0.05※4
3	窒素酸化物	ppm	250 以下	130	—	170
4	塩化水素	mg/m ³	700 以下	—	< 0.5	—
5	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.1 以下	—	0.014	—

※1 「m³N」とは、標準状態（0℃、1気圧）に換算した1m³のガス量を表す。

※2 塩化水素及びダイオキシン類は廃棄物焼却施設としての大気排出基準であり、それ以外は東通村と締結している公害防止協定に基づく協定値である。

※3, 4 硫黄酸化物の排出基準値は、煙突の高さや排ガス量等から計算で求められ、その基準は※3、※4ともに244以下である。

三菱マテリアル(株) 平面図

別図 6

